

第3学年

道徳学習指導案

平成24年1月27日(金) 第5校時

場所 教室 在籍児童数 29名

- 1 主題名 勇気を出せるわたしになろう 1-(3) 勇気
- 2 資料名 「ハートがたのガム」(出典 彩の国のどうとく「みんななかよし」 埼玉県教育委員会)

3 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値について

本主題は、内容項目 1-(3)「正しいと判断したことは、勇気をもって行う。」ことをねらいとしている。この時期の児童は、正しいことと正しくないことの判断力は高まってきている。しかし正しいと知りつつもなかなか実行できなかつたり、よくないこととは分かっている、周りに流されてしまつたりと、自分の心に負け、実行に移すことが難しい年頃でもある。勇気の本質は、正しいと思うことに対して、その実現に向けて積極的に行動に移すことであり、不正に対しては断じて行わないことである。

そこで、正しいと思うことを勇気を持って行動することが、日々の生活の中のいろいろな問題を解決していく大きな力となり、よりよい生活につながっていくことに気付かせ、児童自身に勇気を持って実行していける態度を育てたいと考え、本題材を設定した。

(2) 児童の実態について

本学級の児童は、友だち同士の仲が良く、当番や係の活動を通して互いに協力し合い、楽しく学校生活を送っている。しかし、いけないと分かっている、楽しくてやめられないという理由や、反対すると仲間はずれにされそうだからなどという理由で友だちの言動に左右され、正しいと思つても、思った通りに行動することができない児童も見られる。そこで本資料を通して、正しいと思うことは、勇気をもって行動しようとする態度を育てていきたい。

(3) 資料について

主人公「かずみ」は、よくないことと知りつつも、親友の「あき」から、学校でガムを受け取つてしまう。してはいけないことをした自責の念にかられたとき、母親の一言でじっくり自分を見つめ直す「かずみ」の生き方を通して、勇気を出して正しく行動することの大切さを考えさせたい。

4 研究テーマに迫るための手立て

- (1) 理由や根拠を明らかにして自分の考えを述べさせることにより、一人一人の考えをさらに深めさせる。
- (2) 「わたし」あてに手紙を書くことにより、自分の考え方や生き方を見つめさせ、これからの実践意欲を高めさせる。

5 本時の学習指導

- (1) ねらい 正しいと思うことは、勇気をもって行おうとする態度を育てる。
- (2) 展開

段階	学習活動(主な発問)	予想される児童の反応	○指導上の留意点・支援のポイント ◎人権教育上の配慮 ◆評価	資料時間
導入	1 正しいと分かっている、なかなか実行できなかつたり、友だちの言いなりになった経験について話し合う。	・楽しいから、つい、いつまでも友だちと遊んでしまい授業や集会の始まりに間に合わなかつたことがある。 ・清掃の時にふざけていた友だちに、どうせ聞いてくれないと思って、注意しなかつたことがある。	○正しいと分かっている、なかなか実行できなかつたり、仲間はずれにされそうだから、友だちに注意できなかつたことなどの経験を出し合い、主人公の心情に近づけさせる。	3分

展 と ら え る	2 登場人物、条件・情 況について知る。	登場人物 条件・状況	・主人公「わたし」(かずみ)・親友の「あき」・お母さん ・親友の「あき」が、学校にこっそりガムを持ってきている ・「一つ、あげる。」「二人だけのひみつだよ。」と平気な顔の「あき」 ・言われるままに、ガムをポケットにしまったわたし	条件状況 カード
	3 資料「ハートがたの ガム」の範読を聞く。 ・心に残ったところを発 表する。	・あきから「一つだけなら。」 とガムを受け取ったとき ・教室にもどる途中や授業中 むねがドキン、ドキンとし ているとき ・手のひらのガムを見つめて いるとき	○主人公の気持ちを考えながら、集 中して聞くようにさせる。 ◎ひとりひとりの意見を大切にし、 細かい場面が児童の発表から出 されたときは、まとめながら話題 を整理する。 ◆教師の範読を聞き、感想を持つこ とができたか。	8分
開 深 め る	4 主人公の心の変化を 中心に話し合う。			
	① 「わたし」は、あき からガムを受け取っ たとき、どんな気持 ちだったのだろう。	・学校に持ってきてはいけな い物を持っているけれど、 親友だから注意できない。 ・ガムをもらおうと、自分も悪 いことをしたことになる。 ・二人だけの秘密は、親友の 証拠だから、嬉しい。	○いけないことだと知りながらも、 親友からの誘いを断れず、ガムを 受け取ってしまった「わたし」の 気持ちに共感させる。	場面絵
	② 教室にもどる途中や 授業中の「わたし」 は、どんな気持ちだ ったのだろう。	・だれかに見つかったら、何 か言われてしまう。 ・親友の誘いだから、断れな いよ。	○受け取ってしまった後悔の念を 考えさせ、どうしてよいか分か らない不安な気持ちの「わたし」の 心の奥を感じ取らせる。	
	③お母さんに打ち明けた 「わたし」は、どんな 気持ちだったのだろう	・いつまでも、ドキドキして いるのはいやだよ。 ・お母さんに話してすっきり したい。	○後悔や不安から開放され、すっき りしたいと考える「わたし」の気 持ちに気付かせる。	
④ 手のひらのガムを見 つめている「わたし」 は、どんなことを考 えていたのだろう。	・悪いことをすると、いやな 気持ちになってしまう ・悪いことは悪いと、勇気を だして言おう。	○正しいことを勇気を持って行う ことが、明るい生活につながるこ とに気付いた「わたし」の心の変 容を考えさせる。 ◆勇気を出すことによって得られ るすがすがしい気分を感じ取る ことができたか。	26分	
み つ め る	5 自分の生活を振り返 る。	・「わたし」あてに手紙を書き 自分の振り返りをまとめる	○書く活動を取り入れ、自分の行動 を振り返らせ、考えを整理させる	カード 5分
終 末	6 本時のまとめをする	・じぶんも勇気をもって行動 しよう。 ・勇気ある行動がとれると、 自信がわいてくるね。	○心のノートを読み、これからの実 践意欲を高めさせる。 ◆勇気をもって行動することの大 切さを感じ取ることができたか。	心のノート 3分

5 評価の観点

- ・正しいと思うことを勇気をもって行うことの大切さに気付き、それを実行しようとする意欲を高めることができたか。
(観察、日記、振り返りカード)